

# 松浦民報

2018年12月

発行 日本共産党松浦市委員会 電話・FAX 0956-75-1947  
ブログ「ゆう子のひろば」<http://blog.goo.ne.jp/yukoyayukoya>



日本共産党松浦市議会議員  
**安江ゆう子の市議会だより**

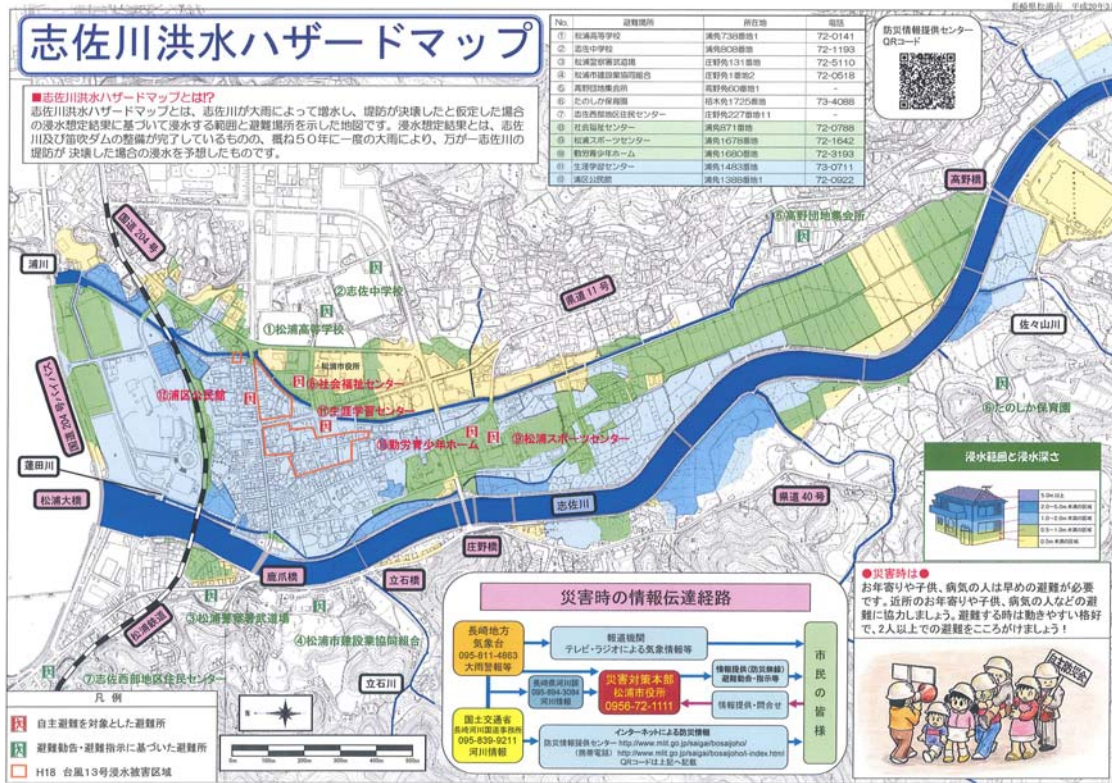
9月議会

## 安江市議の一般質問

日本共産党の安江ゆう子市議は定例9月議会で、災害時の対応とハザードマップの全戸配布、文化・スポーツ振興基金の拡充、小中学校へのエアコン設置、鷹島地区小中学校施設整備基本計画の再度入札について一般質問をおこないました。

### 市民全員にハザードマップの配布を

今年は日本各地で災害が多発しました。改めて、被災されたみなさんにお見舞い申し上げます。



松浦市のホームページより

西日本豪雨災害のとき、岡山県真備町では作成されていた洪水ハザードマップの予測通りに浸水被害が発生したと言われています。安江ゆう子市議は、松浦市でも志佐川洪水ハザードマップを全市民に届け、被害を最小限に食い止めることを求めて質問しました。

**安江** 志佐川洪水ハザードマップに示されている浸水被害の範囲内の人口は何人ですか。

**防災課長** 域内には、1056世帯約2300人、医療機関の病床数129床、老人ホーム等の施設利用可能数72人となっています。

**安江** 医療機関と老人ホーム等の施設利用の方々の避難はどうなっていますか。

**防災課長** 毎年避難訓練を行っている。医療機関においては、2階以上に移動する垂直避難を想定されている。自家発電は12時間〜15時間の利

用は可能との回答。

**安江** 志佐川洪水ハザードマップの浸水予測範囲にあるN・T・T、九電変電所の浸水対策はどうなっていますか。

**防災課長** N・T・Tは水防板が設置されている。九電志佐変電所は50cmの高上げを行っている。停電は起きないと回答有り。

**安江** ホテル・旅館などの宿泊者への対応、スーパードルの対応はどうなっていますか。

**防災課長** ホテル・旅館の宿泊者に対しては、垂直避難を考えられている。スーパー等の物流については、浸水すれば閉店する。ただし、松浦市と災害援助協定を結んでいるので、店舗にあるものは提供できる。

**安江** 避難場所について、収容人数はどうなっていますか。

**防災課長** 浸水想定区域外の志佐地区の避難所としては、志佐中学校と松浦高校。松浦市の地域防災計画では、一人当たり1㎡で換算すると3000人の収容可能。長引く場合は他の地区への避難も考慮と考える。

**安江** 畳一枚に二人が避難は難しいので見直さないといいけないのではないのでしょうか。市役所の機能はどうなっていますか。

**税務課長** 日常業務の税務

関係文書は全て電算化されているが、課税資料として永年または長期間保存すべき重要文書の一部は電子化されていないので、庁舎上階に移す必要がある。

**市民生活課長** 戸籍はすべて電子データ化し保存し、さらに法務局平戸支局、東日本の地域で保存されている。住民基本台帳、印鑑登録台帳のデータも電子化し本庁で保存している。

**会計課長** 公用車の避難は、運動公園の上の臨時的な駐車場を考えている。

**安江** 災害ごみについての計画はどうですか。

**市民生活課長** 災害ごみの発生量をまだ想定していない。これからの検討課題だが、一時仮置きを被災地周辺、二次仮置き場に市民運動公園など市内14か所を想定している。

**安江** 浸水予測地域は志佐川東側になっているが、この地域には、買い物に市役所に社協に学校に、と色んな方がいらつしゃるので、市民全てにハザードマップ配布すべきと考えますがどうでしょうか。

**市長** ハザードマップの信頼度は高く重要性は感じている。区域内の住民や企業、施設に配布させていただきたい。現在準備を進めている。